

計画名称

薩摩半島南部における
交通連携強化と産業・観光振興支援による豊かな自然環境を生かした活力あふれる地域づくり（防災・安全）

【事業主体】鹿児島県，枕崎市，指宿市，南九州市，南さつま市



計画の目標・計画期間

南薩縦貫道の整備と合わせたアクセス道路の整備，半島循環及び地域内交通網の整備により，広大な畑地や好漁場を生かした農林水産業の振興や知覧・指宿などの観光拠点を活用した地域振興を支援し，豊かな自然環境を生かした活力あふれる生活環境を形成する。

[平成24年度（補正）～平成25年度（2箇年）]

道路利用者

歩道“約0.5km”が整備され歩行者等の安全性が向上した

舗装“約6.7km”が修繕され通行車両の走行性が改善された

要素事業の進捗状況

単位：箇所

事業区分	区分	工種	計画	実施		備考		
				完了	継続			
A：基幹事業	市町村	災害防除	●	—	—	—	法面対策	
		歩道整備(指標①)	▲	1	1	1	—	歩道整備
		舗装補修(指標②)	■	6	5	4	1	舗装補修
		道路改良	◆	1	0	—	—	現道拡幅
		その他	—	—	—	—	—	
B：関連社会資本事業	—	—	—	—	—	—		
C：効果促進事業	市町村	調査等	—	6	6	—	路面性状，法面変状調査等	

目標達成状況

指標①	定義及び算定式	「歩行空間の確保」＝単年度の整備延長		
	達成状況	達成度 ⇒ 100%		
	南九州市道浮辺永里線において通学路の歩道整備を行い，目標を達成できた。	当初現況値 (H21)	—	最終値 (H25)
		実績値	—	0.5km
指標②	計画の成果目標	舗装を11.7km (H25) 修繕する。		
	定義及び算定式	「舗装延長」＝単年度ごとの舗装延長の積上げ		
	達成状況	達成度 ⇒ 57%		
	南さつま市道宮原上之山線ほか20箇所の舗装補修を行ったが，当初計画していた区間のうち5.0kmについては補修できず目標達成できなかった。	当初現況値 (H21)	—	最終値 (H25)
実績値		—	6.7km	

今後の方針

国道270号線の災害時代替路線である南さつま市道大野線・大野工区や，通学路である枕崎市道田中火之神線・火之神工区など，H26年度より新たな整備計画にて鋭意整備を促進し，早期供用に努める。

事業箇所

※実施した代表箇所のみ図示



計画名称

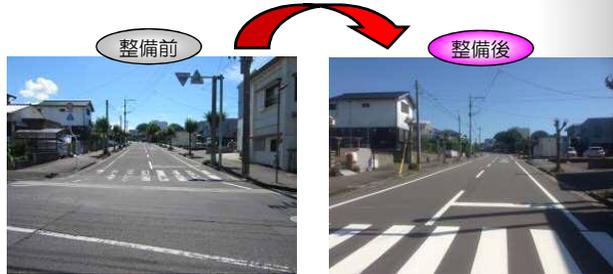
薩摩半島南部における交通連携強化と産業・観光振興支援による豊かな自然環境を生かした活力あふれる地域づくり(防災・安全)

【事業主体】 鹿児島県, 枕崎市, 指宿市, 南九州市, 南さつま市

事業効果発現事例

修繕(舗装)

1級市道 田中火之神線外5工区 (枕崎市火之神外地区)

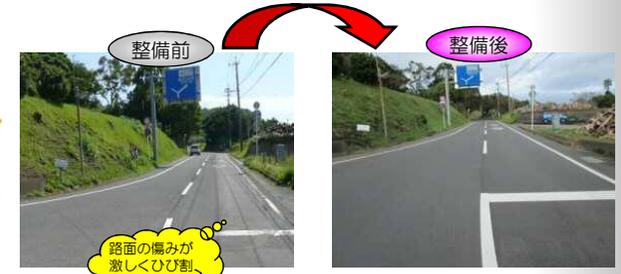
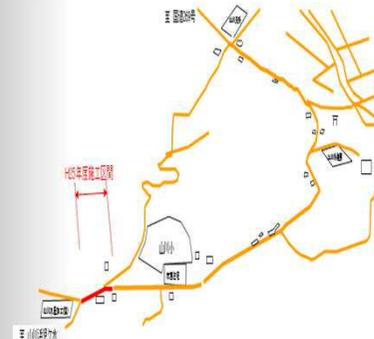


★整備効果★

枕崎市の主要な道路である街路3・5・5の1号線外は、老朽化が著しい路面のひびわれやわだち掘れが多い箇所の舗装を修繕を行い、自動車及び歩行者の通行の円滑化と安全を確保できました。

修繕(舗装)

1級市道 山川兒ヶ水線 (指宿市 山川福元地区)



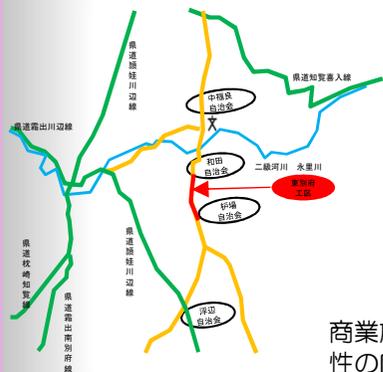
★整備効果★

車両走行時や歩行時の快適性や安全性の向上が図られました。

- ◆通勤車両の事故防止
- ◆安全かつ円滑な交通確保

交通安全(歩道設置)

1級市道 浮辺永里線 (南九州市 知覧町東別府工区)



★整備効果★

商業施設への地域住民の歩行者の事故防止・通学児童の安全性の向上が図られました。

- ◆歩行者の事故防止
- ◆通学児童の安全確保

修繕(舗装)

1級市道 宮原上之山線 (南さつま市加世田益山地区)



★整備効果★

維持管理計画に基づいた舗装修繕を行うことにより、地域道路網の安全性・信頼性の向上が図られました。

- ◆安全で快適な走行性の向上
- ◆耐用年数の増加